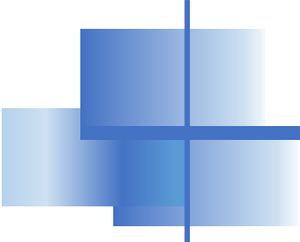


2019年10月18日

資料5



# ご説明資料

---

一般社団法人 第二地方銀行協会

# 1. 会員行及び第二地方銀行協会の取組み

- 会員行は、全銀協主催の説明会(7月)への参加、金融庁主催の合同相談会(9月～10月)へ参加を通じて、オープンAPI連携に関する対応を促進。既に、一部の会員行では、複数の電代業者との契約済。※第二地銀39行全行が、オープンAPI導入方針を表明済。
- 協会としても、金融庁や全銀協の取組みに加え、会員行におけるオープンAPI連携に関する取組みを支援するため、以下の取組みを実施。

	取組み
社長・頭取向け	【2019年7月・9月／社長・頭取の定期会合】 ・事務局から、オープンAPI連携に関する動向や対応期限を改めて説明。
実務者向け	【2019年9月／全会員行向け説明会】 ・電子決済等代行業者との連携が進んでいるメガバンク及び会員行から、オープンAPI連携に関する戦略や対応スケジュール等について説明。 ・金融庁「オープンAPIの推進に関する合同相談会」を効果的に利用すべく、既参加行より、当日の様様、事前に準備すべきこと等を共有。
	【2019年10月／会員行間による意見交換会<SARBLAB>】 ・オープンAPIに積極的に取り組んでいる会員行(数行)から、API連携に関する自行の戦略等を説明し、会員行間で意見交換を実施。

## 2. 名古屋銀行における取組み

- 名古屋銀行ではAPI連携にとどまらず、幅広いチャネルで電代業者との協業体制を構築。

### free株式会社との協業

2017年04月	協業に関する「基本協定」を締結
2017年07月	名古屋銀行主催の創業者支援イベントなどに同社が参画・登壇
〃	ビジネスマッチング契約を締結 ➡「会計free」、「人事労務free」の紹介開始
2017年09月	名古屋銀行「創業者応援パック」取扱い開始 ➡創業者向け支援サービスの一部として「会計free」を6ヶ月無償提供
2018年11月	法人向けインターネットバンキングと「会計free」のAPI連携開始